

中小企業景気動向調査結果

(2021年1月～3月期実績と2021年4～6月期の見通し)

調査日 2021年2月中旬
調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査
調査対象 金庫取引先323社(製造業 76社、卸売業 31社、小売業 54社
サービス業 65社、建設業 63社、不動産業 34社)

有効回答率 78.0%

分析方法 (D.I.):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概 況

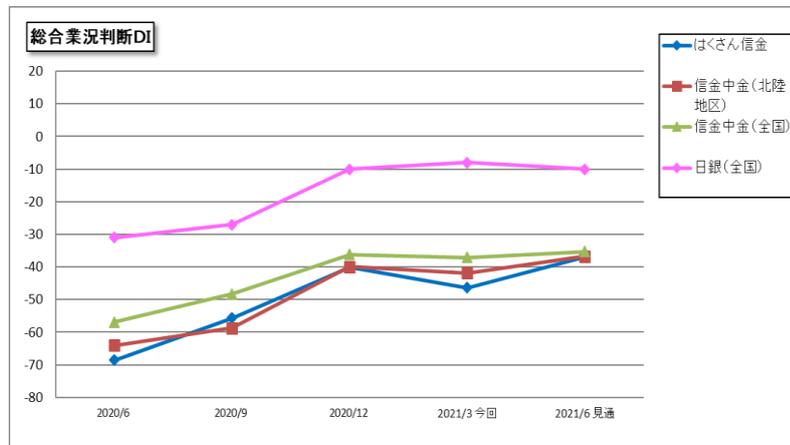
1. 景況 ～業況は厳しく、2四半期ぶりに悪化～

今期(2021年1月～3月期)の総合業況判断D.I.は▲46.4、前回調査(2020年10～12月期)の▲40.2から6.2ポイント悪化となった。建設業、サービス業、卸売業の3業種で改善が見られたものの、小売業、製造業、不動産業の3業種で悪化した。最も悪化幅が大きかったのは小売業32.3ポイントで次いで製造業13.2ポイント、不動産業4.3ポイントの順だった。

売上額D.I.は前期比27.7ポイント悪化の▲39.7、収益D.I.は前期比22.2ポイント悪化の▲39.3と両部門とも前期比大きく悪化となった。一方雇用面では、人手不足判断D.I.は▲8.8(前期は▲15.7)となり人手不足感が収束した。

2. 3か月後の見通し ～業況は今期と比べ再び改善の見通しとなる～

来期の業況判断D.I.は今回に比べ9.5ポイントの改善の見通しにある。新型コロナウイルスの感染が拡大した冬場以降、業況は足踏み状態が続いていたが、サービス業、建設業を除く4業種で改善の見通しがある。



【総合 主要DI】

	2020年 6月	9月	前回 2020年 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 2021年 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲68.6	▲55.6	▲40.2	▲46.4	▲36.9	↘
売上額	▲65.1	▲32.9	▲12.0	▲39.7	▲22.0	↘
収益	▲68.1	▲36.9	▲17.1	▲39.3	▲23.6	↘
販売価格	▲21.1	▲12.4	▲8.9	▲6.8	▲6.0	↗
仕入価格	▲3.9	11.0	11.3	13.6	15.3	↗
在庫	9.1	4.7	▲0.5	4.0	0.0	↗
資金繰り	▲38.7	▲25.6	▲17.9	▲19.8	▲22.0	↘
人手	3.5	▲5.0	▲15.7	▲8.8	▲11.3	↗

【業種別業況天気図】

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

業種別業況天気図	2020年6月	2020年9月	前回 2020年12月	今回 2021年3月	次回見通し 2021年6月
総 合	☔	☔	☔	☔	☔
製 造 業	☔	☔	☔	☔	☔
卸 売 業	☔	☔	☔	☔	☔
小 売 業	☔	☔	☔	☔	☔
サ ー ビ ス 業	☔	☔	☔	☔	☔
建 設 業	☔	☁	☁	☁	☁
不 動 産 業	☔	☁	☁	☁	☁

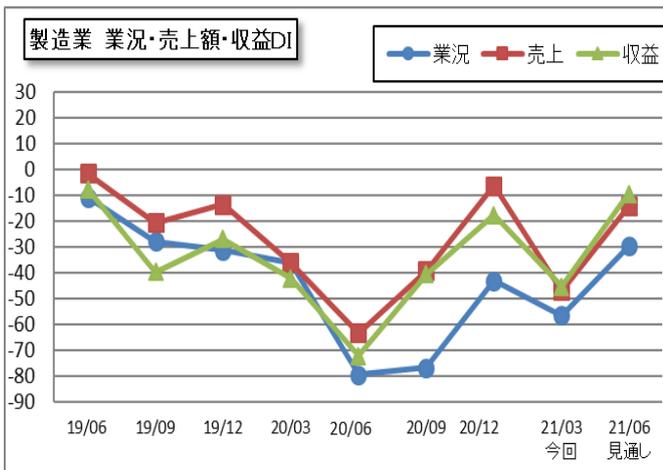


業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲56.3」

～ 前回調査比 13.2ポイントの悪化 ～



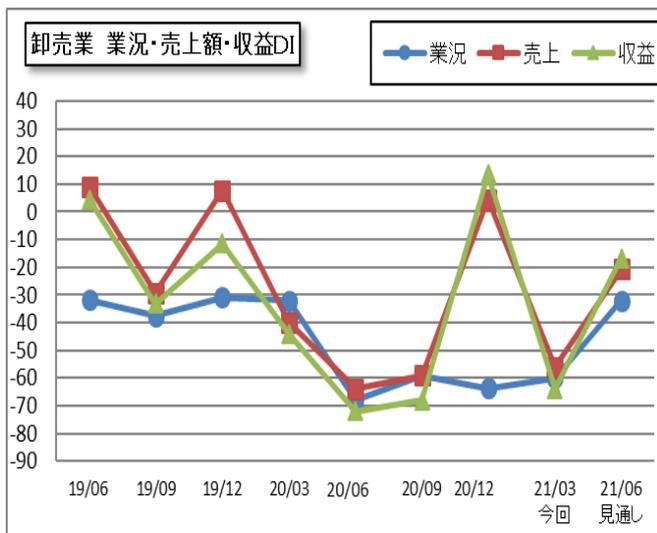
【製造業 主要DI】

	2020年 6月	9月	前回 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲79.4	▲76.6	▲43.1	▲56.3	▲29.7	↘
売上額	▲63.2	▲39.1	▲6.2	▲46.9	▲14.1	↘
収益	▲72.1	▲40.6	▲17.5	▲45.3	▲9.4	↘
販売価格	▲9.2	▲9.7	▲3.2	▲9.5	▲6.3	↘
原材料価格	▲14.1	3.4	6.5	16.1	21.0	↗
原材料在庫	0.0	13.3	6.5	7.9	4.8	↗
資金繰り	▲60.3	▲34.9	▲25.4	▲21.9	▲29.7	↗
人手	22.4	10.9	▲6.3	4.8	▲3.2	↗

卸売業

今回調査業況DIは、「▲60.0」

～ 前回調査比 3.6ポイントの改善 ～



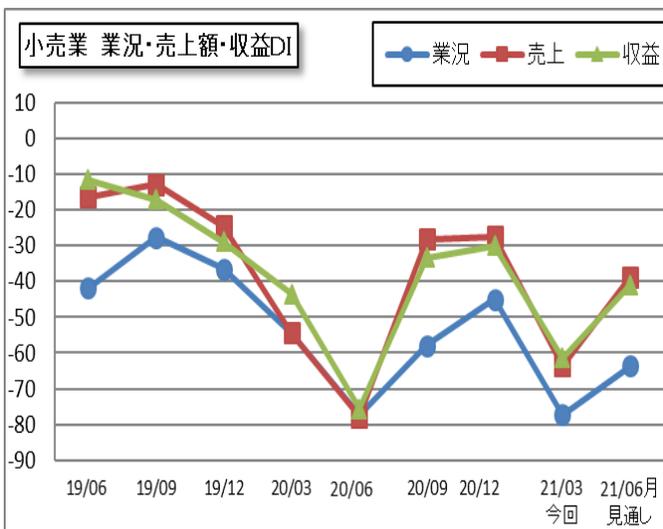
【卸売業 主要DI】

	2020年 6月	9月	前回 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲68.0	▲59.1	▲63.6	▲60.0	▲32.0	↗
売上額	▲64.0	▲59.1	4.5	▲56.0	▲20.8	↘
収益	▲72.0	▲68.2	13.6	▲64.0	▲16.7	↘
販売価格	▲16.7	▲31.8	0.0	▲4.0	▲4.4	↘
仕入価格	▲8.3	▲9.1	0.0	8.0	20.8	↗
在庫	▲32.0	13.6	22.7	20.0	20.8	↘
資金繰り	▲44.0	▲22.7	▲4.5	▲16.0	▲16.7	↘
人手	8.0	4.8	▲14.3	8.0	8.0	↗

小売業

今回調査業況DIは、「▲77.3」

～ 前回調査比 32.3ポイントの悪化 ～



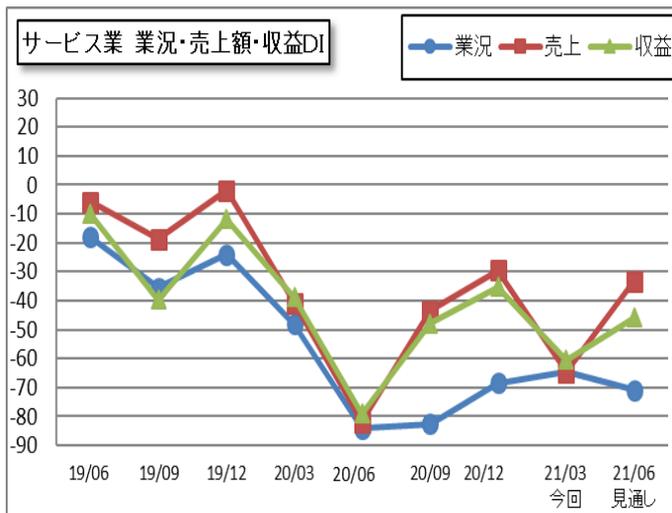
【小売業 主要DI】

	2020年 6月	9月	前回 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲77.3	▲57.9	▲45.0	▲77.3	▲63.6	↘
売上額	▲77.8	▲28.2	▲27.5	▲63.6	▲38.6	↘
収益	▲75.6	▲33.3	▲30.0	▲61.4	▲40.9	↘
販売価格	▲20.0	▲10.3	▲7.5	▲9.1	▲6.8	↘
仕入価格	2.2	12.8	17.5	15.9	18.2	↘
在庫	24.4	▲5.1	▲2.5	0.0	0.0	↗
資金繰り	▲51.1	▲31.6	▲25.0	▲36.4	▲36.4	↘
人手	16.3	0.0	▲7.7	▲4.8	▲9.8	↗

サービス業

今回調査業況DIは、「▲64.5」

～ 前回調査比 3.9ポイントの改善 ～



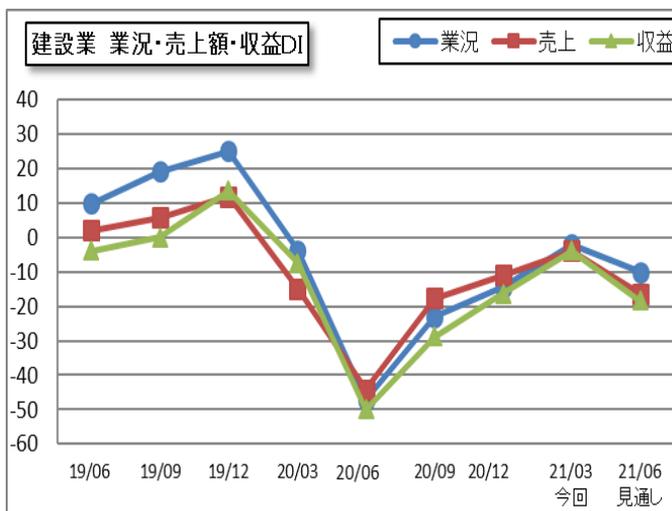
【サービス業 主要DI】

	2020年 6月	9月	前回 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲84.1	▲82.6	▲68.5	▲64.6	▲70.8	↗
売上額	▲81.8	▲43.5	▲29.6	▲64.6	▲33.3	↘
収益	▲79.1	▲47.8	▲35.2	▲60.4	▲45.8	↘
料金価格	▲23.3	▲10.9	▲9.3	▲4.2	6.3	↗
材料価格	▲11.4	28.9	18.5	14.6	12.5	↘
資金繰り	▲36.4	▲32.6	▲37.0	▲35.4	▲25.4	↗
人手	▲2.3	▲2.2	▲20.4	▲2.1	▲2.1	↗

建設業

今回調査業況DIは、「▲2.0」

～ 前回調査比 12.5ポイントの改善 ～



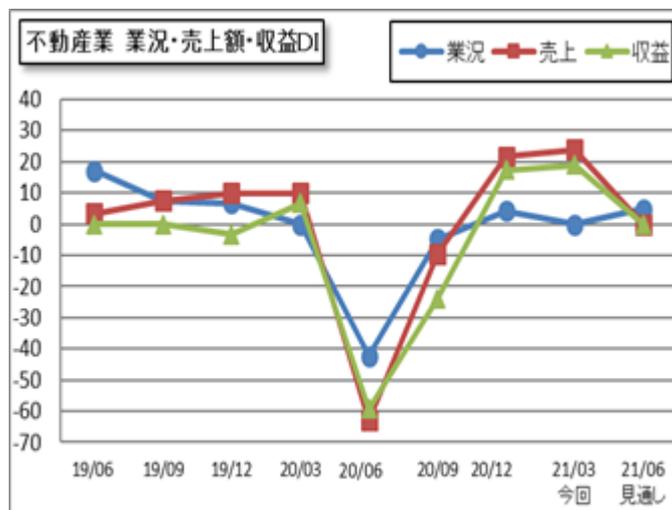
【建設業 主要DI】

	2020年 6月	9月	前回 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲47.1	▲23.1	▲14.5	▲2.0	▲10.0	↗
売上額	▲44.2	▲17.6	▲10.9	▲4.0	▲16.3	↗
収益	▲50.0	▲28.8	▲16.4	4.0	▲12.2	↗
請負価格	▲26.9	▲7.7	▲16.4	▲6.0	▲14.3	↗
材料価格	17.3	13.5	14.5	14.0	6.1	↘
在庫	▲4.1	4.0	▲1.9	2.1	▲8.7	↗
資金繰り	▲21.2	▲13.5	▲10.9	▲2.0	▲2.0	↗
人手	▲26.9	▲37.3	▲34.5	▲42.0	▲40.0	↘

不動産業

今回調査業況DIは、「0.0」

～ 前回調査比 4.3ポイントの悪化 ～

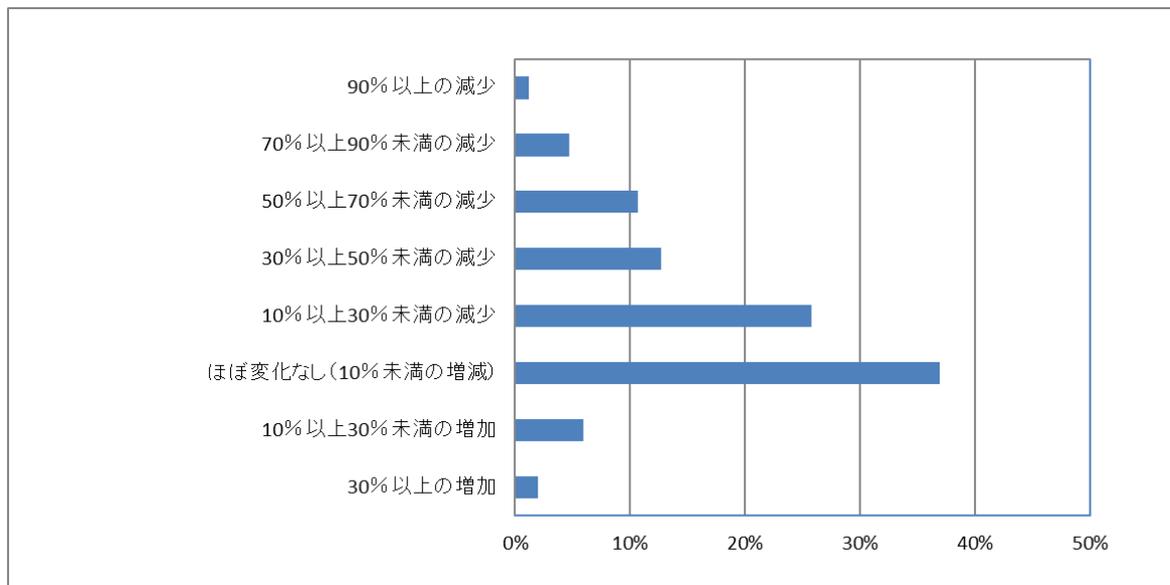


【不動産業 主要DI】

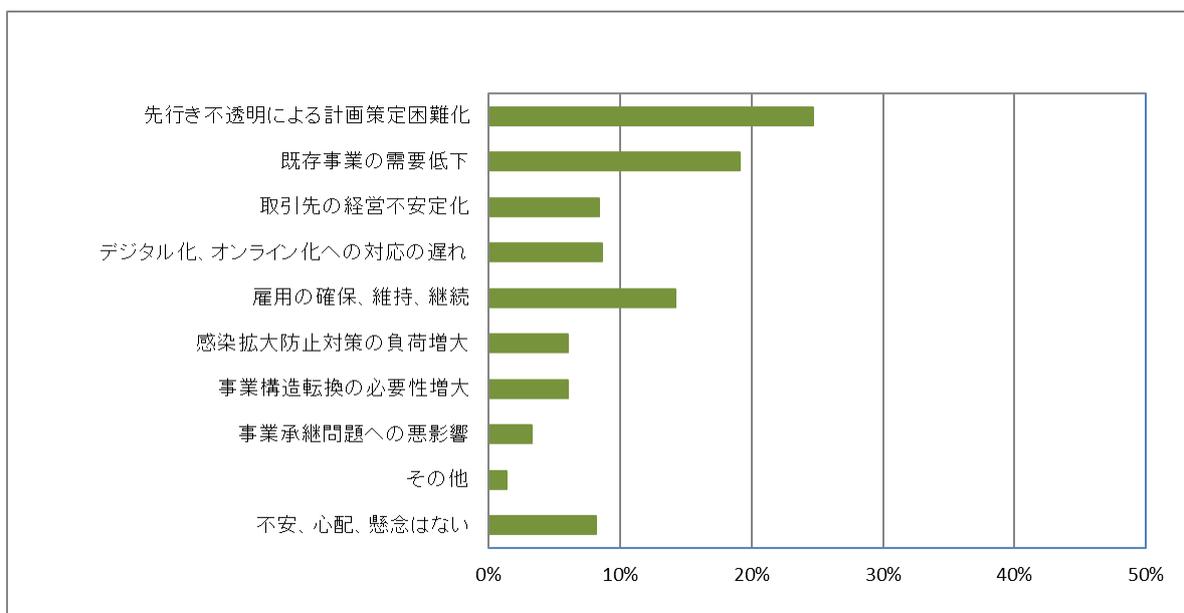
	2020年 6月	9月	前回 12月	今回 2021年 3月	次回見通し 6月	方向 (前回比)
業況判断	▲42.3	▲4.8	4.3	0.0	4.8	↘
売上額	▲63.0	▲9.5	21.7	23.8	0.0	↗
収益	▲59.3	▲23.8	17.4	19.0	0.0	↗
販売価格	▲40.7	▲19.0	▲17.4	▲4.8	▲14.3	↗
仕入価格	▲14.8	5.0	0.0	4.8	14.3	↗
在庫	7.4	▲10.0	▲34.8	▲14.3	▲19.0	↗
資金繰り	3.7	▲4.8	30.4	9.5	9.5	↘
人手	0.0	0.0	0.0	▲14.3	▲14.3	↘

特別調査【新型コロナウイルス感染拡大長期化の影響と新常态(ニューノーマル)への対応について】

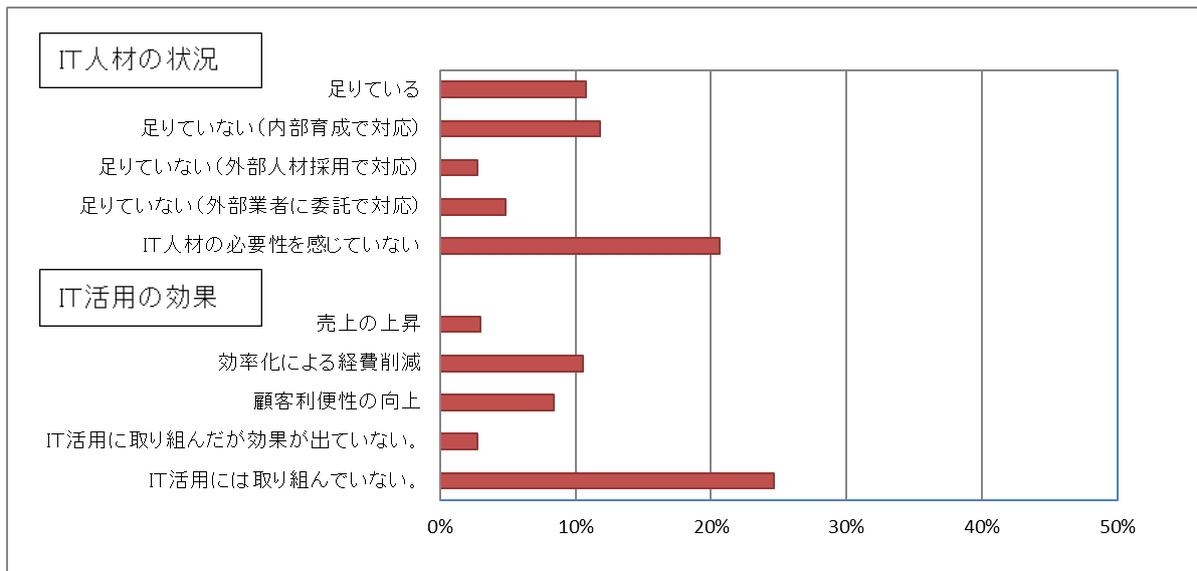
問1. 貴社における今期(1月～3月の売上は、新型コロナウイルスの影響がなかった例年の1月～3月と比較して、どの程度変化しましたか。



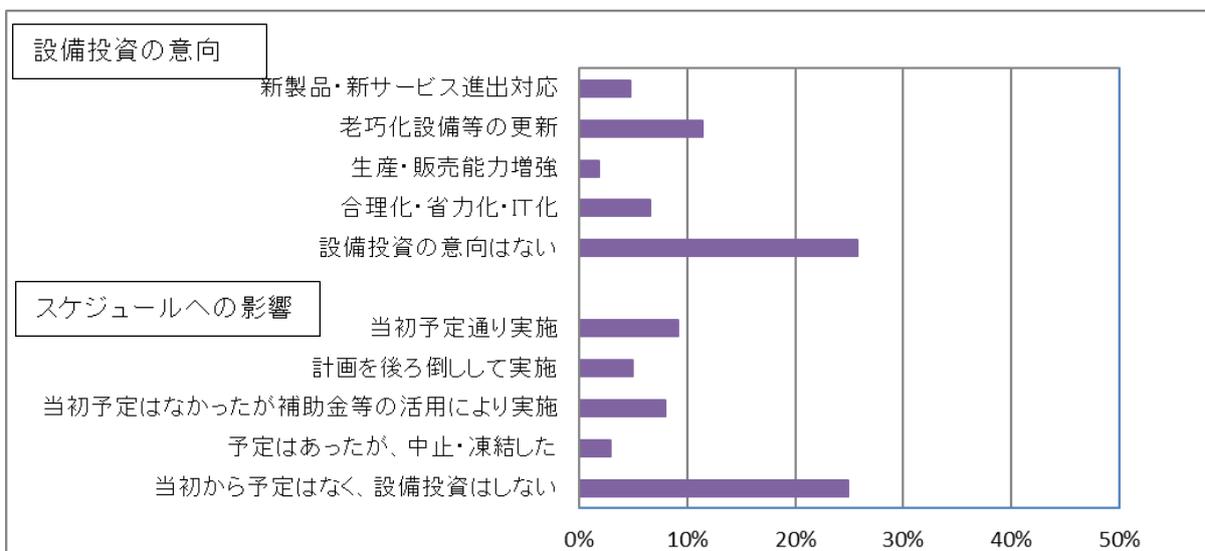
問2. 経済社会全体が新常态(ニューノーマル)へ移行していくなかで、貴社では、事業継続上の不安、心配、懸念はありますか。1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、不安、心配、懸念のない方は0とお答え下さい。



問3. 新常態(ニューノーマル)へ向けて、IT人材の重要性が高まる状況にあります。貴社のIT人材はどのような状況ですか。また、貴社でのIT活用はどのような効果を挙げていますか。



問4. 貴社では新常態(ニューノーマル)へ向けて、どのような設備投資の意向がありますか。また、足下のコロナ禍は設備投資のスケジュールに影響を及ぼしていますか。



問5. 貴社では、今後どのような事業展開を実施・検討することが想定されますか。

